

# もったいない運動の推進

【環境政策課】

## 【全体的取組】

### 1 目的

「もったいない」という日本特有の言葉を改めて再認識し、「人やものを大切にすること」をさまざまな活動・取組の基本として、「もったいない」という精神が、市民の日常生活や事業活動の中で行動に結び付くよう、環境の視点からの「もったないうつのみや運動」と、様々なお客様へ対しての「おもてなし運動」の2つの運動からなる本市独自の「もったいない運動」を全市一丸となって推進する。

### 2 概要

- ・もったいない運動の全国への発信  
もったいない全国大会の開催
- ・全市的な意識の醸成・普及啓発  
ロゴマークシールの作成・配布、印刷物や情報媒体を活用した普及啓発  
封筒等にロゴマークやコメントを入れることによる啓発
- ・全庁的な取組み・事業等の掘り起こしや意識付け

### 3 スケジュール

平成19年4月～	ロゴマークを活用した普及啓発推進
8月	もったいない全国大会の開催

## 【分野別取組】

### ◆もったないうつのみや推進事業

【環境政策課】

#### 1 目的

3R（リデュース、リユース、リサイクル）や地球温暖化防止を推進するため、より市民が実践しやすいように身近で親しみやすい「もったいない」という言葉をキーワードに、市民、事業者に対する普及啓発活動を推進する。

#### 2 概要

日常生活の中で、市民、事業者がものを大切に、率先して3Rや地球温暖化防止に結びつく行動ができるよう、様々な機会を捉えて意識啓発を図っていく。また、市民自らが「もったいない」について考え、実践につながるような仕組みづくりを行っていく。

#### 【具体的な取組】

- ・マイMy運動の実施
- ・もったいない絵本の作製・配布
- ・もったいない川柳コンテストの実施
- ・もったいない宣言の実施

#### 3 スケジュール

平成19年4月～	マイMy運動の実施（継続）
----------	---------------

6月	もったいない絵本の配布
7月	もったいない川柳の募集開始
8月	もったいない宣言の募集開始

## ◆ おもてなし運動の推進

【観光交流課】

### 1 目的

様々なお客様に対し、感謝・思いやりの心を持って「おもてなし」を提供する、「おもてなし日本一」のまちづくりを目指し、「もったいない」の精神に基づき、「おもてなし運動」を展開する。

### 2 概要

#### (1) 市民レベルのおもてなし運動

##### ① おもてなし意識の高揚

- ・ 「宇都宮おもてなしブック（宇都宮商工会議所発行）」の推奨
- ・ 「宮のもの知り達人検定」の実施
- ・ 「おもてなし養成塾」の実施
- ・ おもてなし顕彰制度（まちづくり会議実施の顕彰制度）の支援

##### ② おもてなしの向上

- ・ 観光ボランティア養成講座の実施
- ・ うつのみやシティガイド協会（観光ボランティアガイド組織）の支援
- ・ 観光セールスシートの作製及び配布
- ・ まちかど案内所設置の推奨

### 3 スケジュール

7月～12月	観光ボランティア養成講座の実施
8月・2月	「宮のもの知り達人検定」の実施

## ◆ 学校版もったいない運動

【学校管理課】

### 1 目的

「もったいないうつのみや」の趣旨を踏まえ、市立小中学校においても、各校が所有する物品の貸借を学校間で行なうなど、学校物品の有効活用を図ることにより、「学校版もったいない運動」を推進するもの。

### 2 概要

市立小中学校における3Rの推進や地球温暖化防止（CO<sub>2</sub>の削減）等、環境への配慮と経営資源の効率的運用を図る。

- ・ 学校物品有効活用OAシステムの運用  
小中学校が保有する物品の貸借・保管転換を推進し、物品情報を共有するためのOAシステム
- ・ 「ベルマーク回収作戦」の展開  
各課及び職員各自で集めたベルマークを回収し、目標点数達成後、教材等に交換し、学校で活用
- ・ 児童生徒によるもったいない運動の実施

児童・生徒主体の光熱水使用料チェック・ゴミ排出量チェックなどの取組みにより、「もったいない運動」の意識醸成を図る

### 3 スケジュール（19年度）

- 5月 「ベルマーク回収作戦」の実施検討
- 6月 児童生徒によるもったいない運動実施検討
- 8月 学校物品有効活用OAシステムをさらに活用するための共有物品の検討
- 10月 学校物品有効活用OAシステムの運用